

だれもが安心して暮らせる
思いやりのあるまち
【福祉と健康】

平成22年3月28日
小金井市長期計画審議会

施策の大綱【福祉と健康】

みどりが萌える・子どもが育つ・きずなを結ぶ 小金井市

市民生活優先のまちづくり

参加と協働によるまちづくり

総合的なまちづくり

だれもが安心して暮らせる思いやりのあるまち(福祉と健康)

健康

■ 健康・医療 ■

疾病の早期発見と予防、地域医療体制の推進や情報提供の充実など

福祉

■ 地域福祉 ■

総合的な地域福祉の推進、低所得者福祉、自立支援の推進など

■ 高齢者福祉 ■

相談・支援体制の充実、地域で支えあう仕組みづくり、介護保険事業の推進など

■ 子ども家庭福祉 ■

待機児童の解消、保護者や子どものニーズに合った保育サービスの拡充、ひとり親家庭への支援、相談体制の充実など

■ 障がい者福祉 ■

ノーマライゼーションの推進、家族支援や障がい福祉サービス等の充実、発達支援などの相談機能の充実など

【福祉と健康】 地域福祉 ①

(P119)

■ 現況と課題

- ・社会福祉協議会との連携や福祉オンブズマン制度整備などを推進。
- ・低所得者福祉では、国・都の施策に協力し、相談体制の充実を推進。
- ・制度などの枠組みを超えた地域福祉施策の推進、日常生活圏域での地域ネットワークの充実、自立に向けた心身のサポートが必要。

■ 施策の方向性

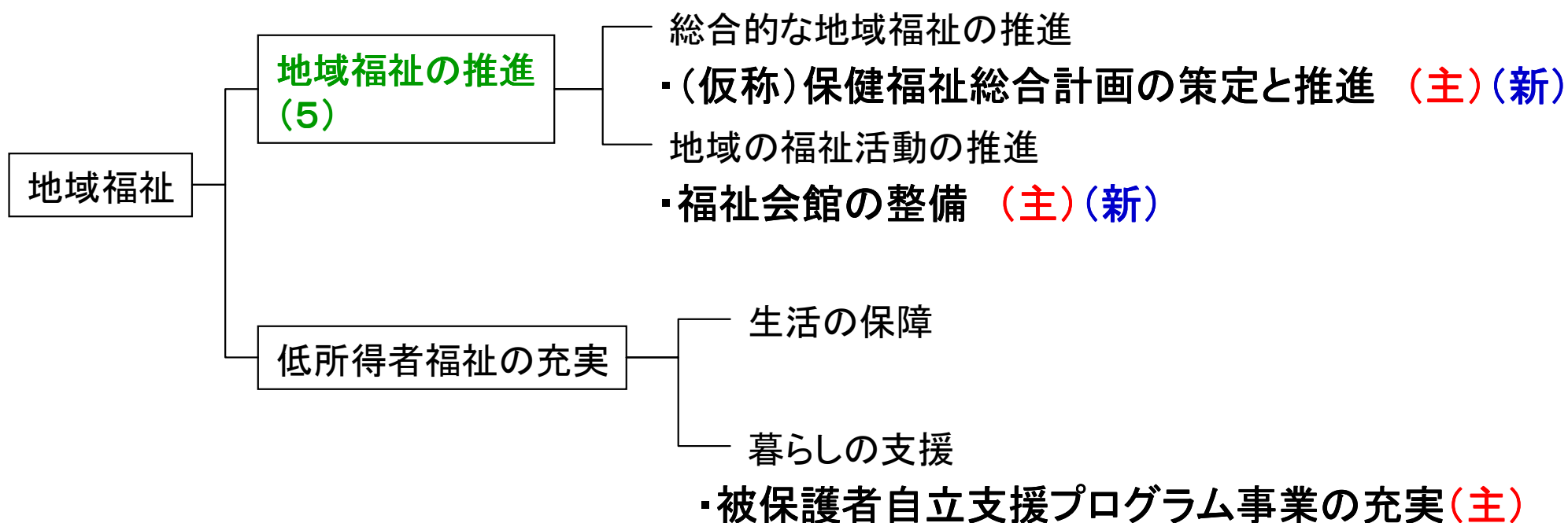
- ・福祉会館を整備するとともに、社会福祉協議会など各種団体との連携・協働を推進

■ 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
（仮称）保健福祉総合計画の達成率	—	80.0%
福祉会館の利用人数	調査中	H20×1.2
就労支援件数	86	維持

【福祉と健康】 地域福祉 ②

■ 施策体系と主な事業など



【福祉と健康】 高齢者福祉 ①

(P122)

■ 現況と課題

- ・高齢者の生きがいづくりを支援。
- ・介護保険・高齢者保健福祉総合事業計画に基づき地域密着型サービス等を提供。
- ・高齢者の地域での活躍の場づくりと予防重視型システムの確立が課題。

■ 施策の方向性

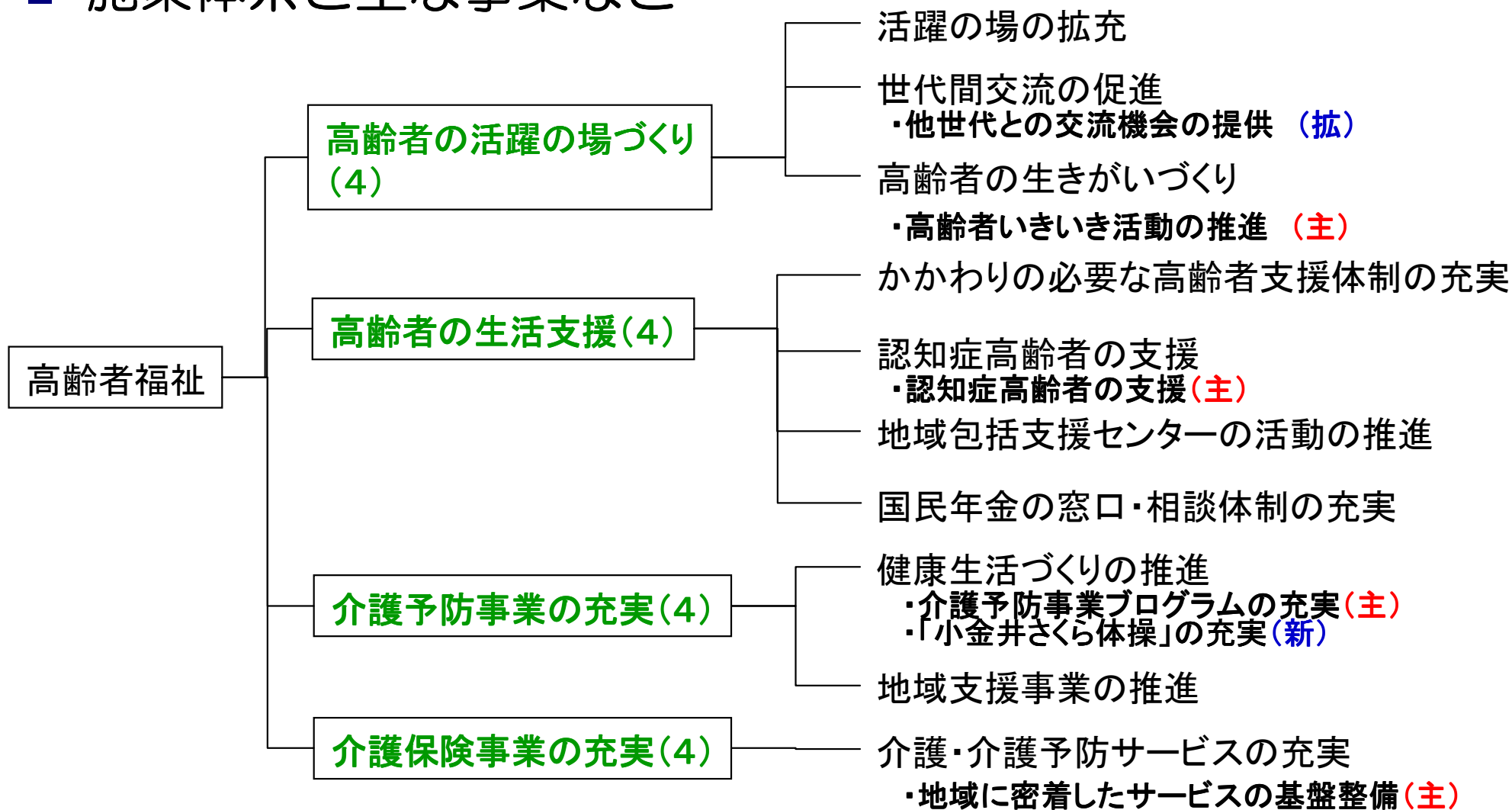
- ・高齢者の活躍の場の整備や世代間交流を促進するとともに、社会全体で支える体制を整える介護保険事業の充実を図る。

■ 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
高齢者のいきいき活動 参加延べ人数	2,196	2,600
認知症サポーター数	102	4,000
小金井さくら体操の参加者数	150	500
地域密着型サービス事業所数	24	30

【福祉と健康】 高齢者福祉 ②

■ 施策体系と主な事業など



(数字)は重点プロジェクト番号／(主)は主な事業／(新)は新規取組、(拡)は拡充取組の内、代表的なものを記載

【福祉と健康】 子ども家庭福祉 ①

(P126)

■ 現況と課題

- ・子ども家庭支援センターを「先駆型子ども家庭支援センター」に移行。
- ・保育所の拡充・整備や児童館機能を活用した子育てひろばの運営や、学童保育所を整備。
- ・合計特殊出生率が都平均を下回る一方、保育所には待機児童も。

■ 施策の方向性

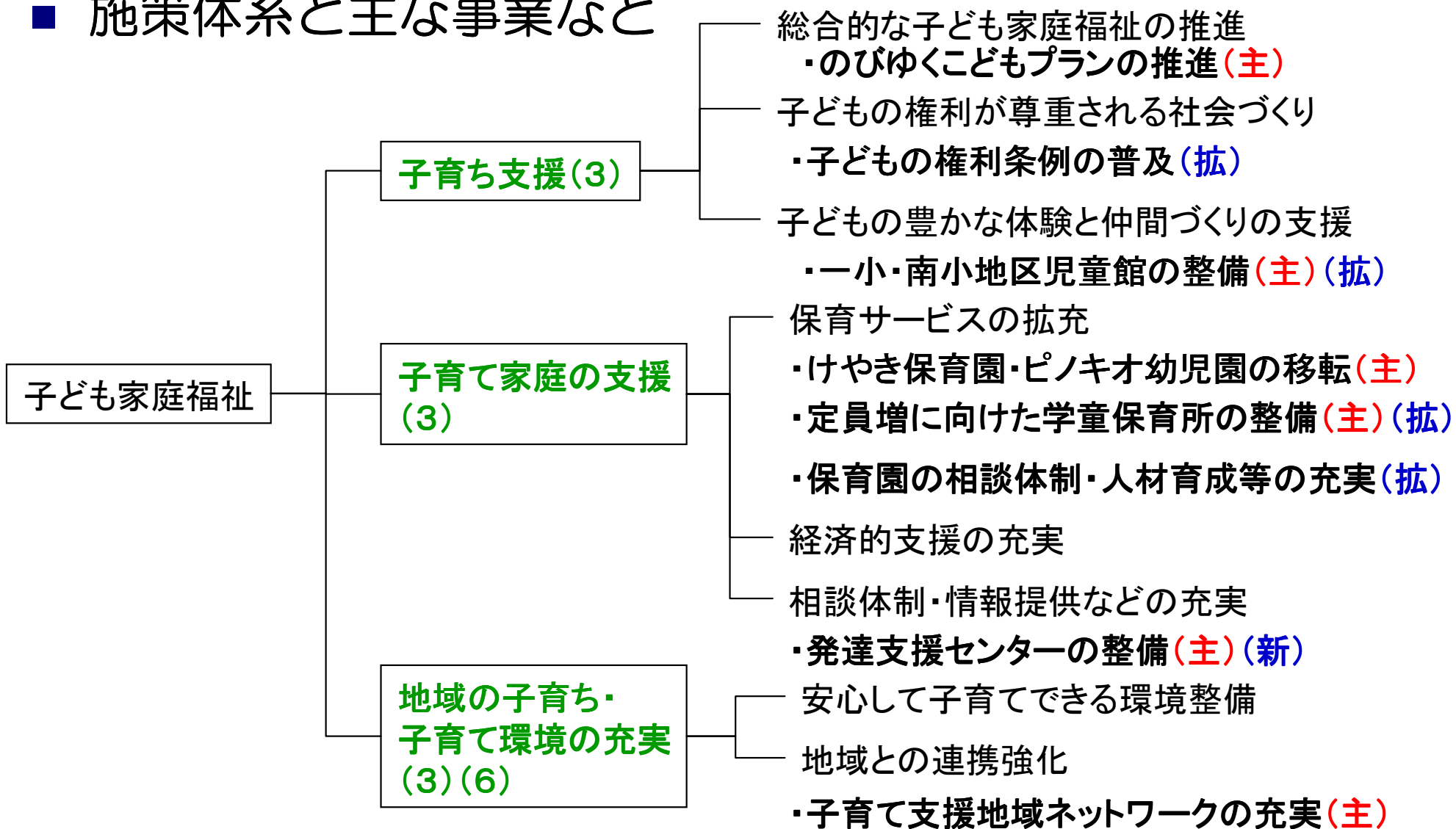
- ・だれもが安心して子育てができるよう、子育て家庭の支援を進めるとともに、子どもの自主性と社会性をはぐくむ子育てを支援。

■ 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
のびゆくこどもプランの達成率	—	80.0%
待機児童数	87	0
学童保育の定員数	540	740
児童館数	4	5
発達支援センターの整備状況	0	1
子育て支援地域ネットワークの参加団体数	—	調整中

【福祉と健康】 子ども家庭福祉 ②

■ 施策体系と主な事業など



(数字)は重点プロジェクト番号／(主)は主な事業／(新)は新規取組、(拡)は拡充取組の内、代表的なものを記載

【福祉と健康】 障がい者福祉 ①

(P130)

■ 現況と課題

- ・平成18年に施行された障害者自立支援法により、障がい福祉サービスが一元化されるなど大きく制度が変化。
- ・就労支援センターの開設や障害者計画の改定などを実施。
- ・ノーマライゼーションの共生社会づくりの推進が課題。

■ 施策の方向性

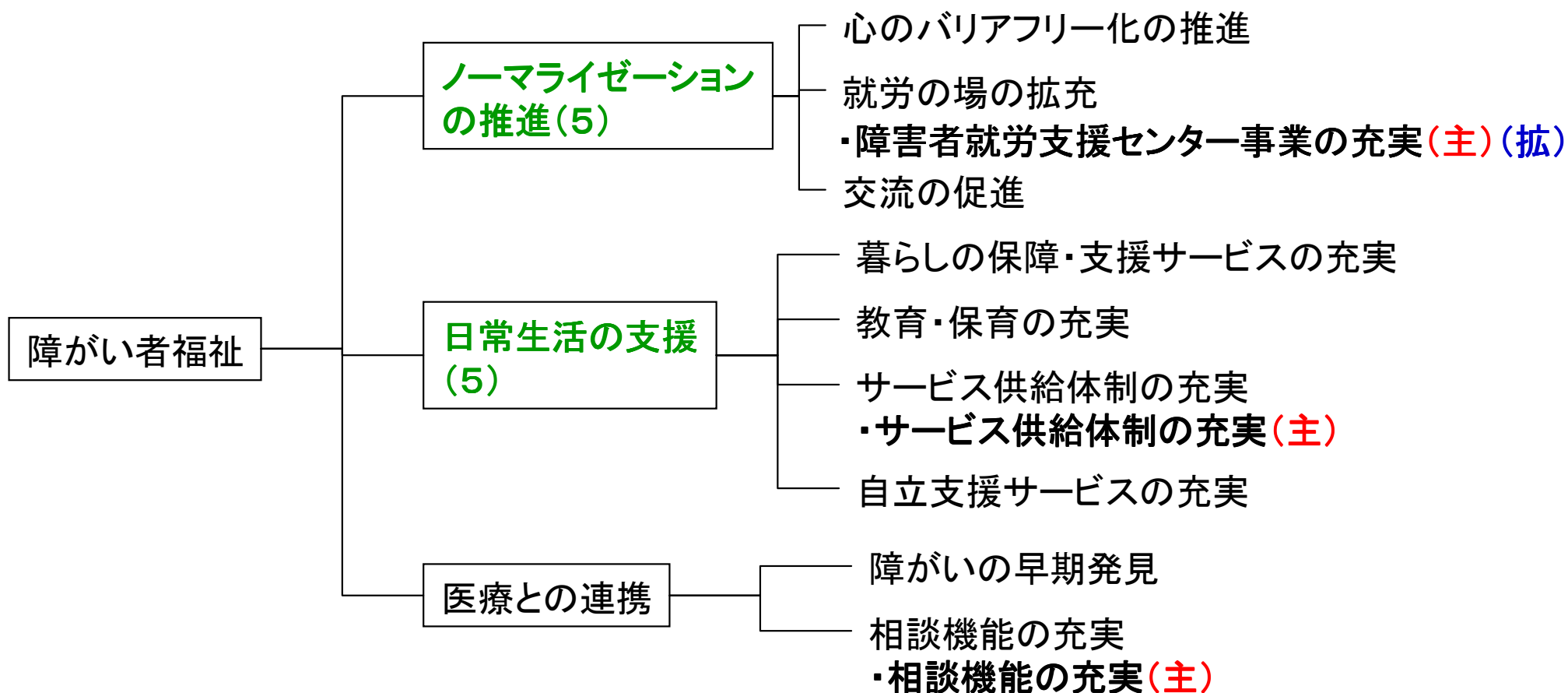
- ・障がいのある人が尊厳を持ち、安心して、希望を持って社会生活が営める環境整備と、障がいの早期発見、療育体制整備を推進。

■ 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
障害者就労支援センターを通じて就労した人数	16	20
在宅福祉サービス事業所数	22	26
相談窓口の設置数	2	維持

【福祉と健康】 障がい者福祉 ②

■ 施策体系と主な事業など



【福祉と健康】 健康・医療 ①

(P134)

- 現況と課題
 - ・平均寿命の長さは全国でもトップクラス。
 - ・休日・休日準夜診療実施や小児科救急外来の確保。
 - ・健康寿命延伸に向け、健康増進策、地域医療体制の充実が課題。
- 施策の方向性
 - ・疾病の予防と早期発見に努めるとともに、医療機関との連携と協力体制の構築、福祉との連携を図り、だれもが安心して暮らせるようにする。
- 成果・活動指標

成果・活動目標	現状（平成20年）	目標（平成27年）
65歳健康寿命の延伸	男性81.3歳 女性82.7歳	男性82.0歳 女性83.0歳
休日・休日準夜診療の実施状況	休日4 準夜1※1	維持
小児科救急外来の実施状況	365日 24時間	維持
国民健康保険未加入者など無保険状態の人数	調査中	0

※休日歯科応急診療は、休日1、準夜1実施している。

【福祉と健康】 健康・医療 ②

■ 施策体系と主な事業など

